



袋井あやぐも学園  
袋井市立袋井中学校だより

# あやぐも

幼小中一貫カリキュラムにより自主（Iの力）と（Weの力）を育成する学園

— 自主・協同 —

～夢を追い続ける生徒の育成～

令和3年11月2日発行

## 前期から後期へ

11月に入り、袋井中学校の教育活動も後期に入ります。それぞれの学級で前期を振り返り、後期に向け教科係や係活動等、学級組織を再度作り直し後期の活動に取り組んでいきます。

委員会活動、生徒会活動においても、前期の活動を振り返り、後期の活動へと移行していきます。10月18日の放課後には後期最初の専門委員会が行われ、生徒会室では生徒会本部が会長を中心に今後の活動について話し合いを行いました。また、各専門委員会も自己紹介をしたり活動内容を確認したりするなど後期の生徒会の準備がされました。



### 中央委員、学級委員の任命



10月25日の朝の時間を使って、後期の中央委員・学級委員の任命式が行われました。後期の各学級をリードする立場として、今後の活躍が期待されます。また、5校時には、「自鍛」のステージ集会がリモートで行われました。吉岡会長の話の後、あやぐも祭の演奏順の抽選や委員会から自鍛ステージで頑張るポイントの発表、学年運営委員長の発表等、充実した立派な集会となりました。



演奏順の抽選や委員会から自鍛ステージで頑張るポイントの発表、学年運営委員長の発表等、充実した立派な集会となりました。

### 教育振興会

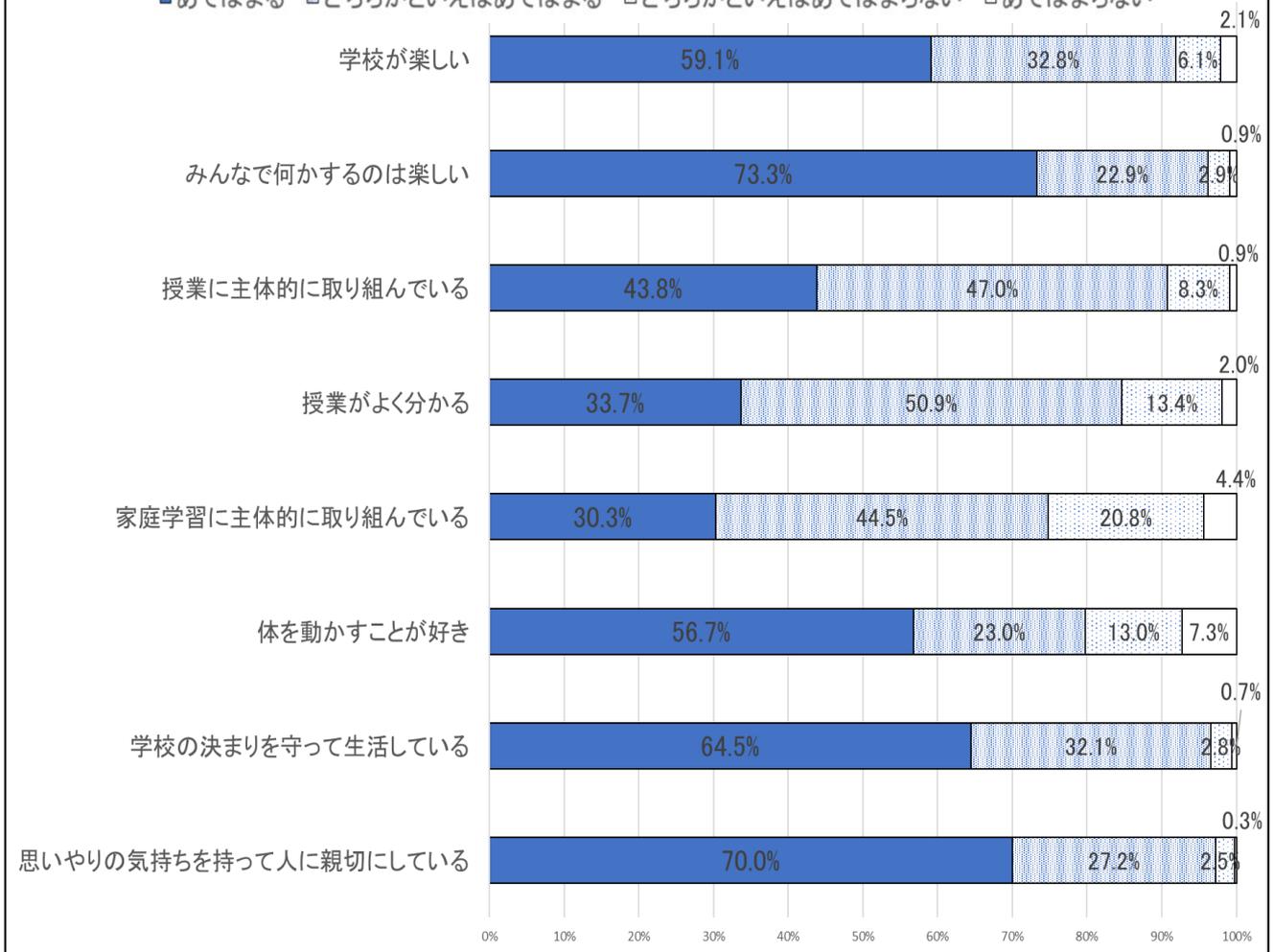
### 第2回理事会開催

10月28日（木）に教育振興会の第2回理事会が行われました。袋井中学校の現況や教育振興会の活動報告、今後の予定等について理事会の方々を中心に協議されました。今後も教育振興会のお力をいただきながら、子どもたちの成長に繋がるための活動を行っていきます。



# 令和3年度前期学校自己評価(生徒)

■あてはまる □どちらかといえばあてはまる □どちらかといえばあてはまらない □あてはまらない



上記は1学期に生徒に実施した学校生活アンケートの結果です。11月から後期となりますので、前期の振り返りとして紹介させていただきます。

「学校が楽しい」「みんなで何かするのは楽しい」の項目では「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を含めると90%以上の生徒が楽しいと答えています。

生活面では「学校の決まりを守って生活をしている」「思いやりの気持ちを持って人に親切にしている」についても95%を超えており、規範意識が高く、相手を思いやることのできる生徒が多いことがわかります。落ち着いた学校生活を送ることができていることで、1学期に行われたプロジェクト委員や実行委員を中心にした生徒の手による彩雲祭の成功で友達やクラスの絆が深まり、日々の生活の中でも楽しいと感じるなど、充実した学校生活を送っている生徒が多いです。

学習面では「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよくわかる」についても、80%を超えておりますが、学習に不安を抱えている生徒もいます。袋井中では「考える力」を身につけるための授業づくりを行っています。コロナ禍で、授業形態や学習内容に制約はありましたが、タブレットを活用したり対話や振り返りを行ったりするなど、授業に前向きに取り組んでいます。また、家庭学習については、10月からタブレットの持ち帰りがスタートしました。今後さらに主体的に家庭学習ができるよう指導していきます。

「体を動かすことが好き」については、約80%でしたが、コロナ禍で運動する機会が減っていることが気になります。体育や部活動で体を動かし、ストレスの発散や心身の健康を保つことができるよう今後も継続的に指導していきますので、御家庭でも学校の教育活動への御協力をお願いします。